

たいない

2019年度 令和元年直前号
ボランティアセンターだより



編集・発行 胎内市社会福祉協議会
地域福祉係
ボランティアセンター
胎内市西本町 11-11 ほっと H0T・中条内
TEL 0254(44)8682 FAX 0254(44)8651
E-mail borasen@tainai-syakyo.or.jp
HP http://tainai-syakyo.com/



新天皇即位にともない、
今年のGWは特別に10連休になります。
もうお出かけのご予定は、お決まりでしょうか。
“新潟県あるある”だと、田植えなんて声も…◎

第1回 環境美化活動

たいないきれい隊

今年度の第1回目のたいないきれい隊は、
樽ヶ橋遊園の周辺で活動いたします！

活動日時 午前 午前
5月18日(土) 9時～11時

※受付は、午前8時30分より行います。

活動場所

樽ヶ橋遊園 周辺

集合場所：クアハウス前駐車場



参加費：無料

持ち物：トンク、軍手 ※当日社協でも貸出しを行います。

活動内容：ごみ拾い

申込み/問合せ

胎内市社会福祉協議会 ボランティアセンターへ
5月15日(水)までにお申し込みください。Tel 44-8682

お楽しみ
Point!

樽ヶ橋遊園 / 胎内市美術館 / 黒川郷土文化伝習館
3か所で使える 入園・入館料無料チケットをプレゼント!

※入園・入館無料チケットは、当日利用限定です。
※樽ヶ橋遊園内の乗り物等については、別途料金が必要です。

2 社協特製「とん汁」振る舞いを実施!

よく動いた後にも！これからたくさん遊ぶためにも！おいし〜い豚汁で腹ごしらえ♪

「ボランティアセンター運営委員会」をご存知ですか?

胎内市ボランティアセンター

ボランティア活動を応援しています!

ボランティア活動や市民活動に関する相談窓口、情報の発信、“ボランティアをしたい人(団体)”と
“してほしい人(団体)”を繋げる働き=コーディネート業務 などさまざまな機能があります。

胎内市ボランティアセンター運営委員会

ボランティアセンターで企画・実施する講座や事業について、「去年よりも多くの住民に来てもらえる
ように〇〇を工夫してはどうか」「地域には今〇〇の活動が広がっている」など意見を出し合い、よりよい
講座・事業となるよう話し合いを行っています。

運営委員は、ボランティア関係、民生委員、福祉団体、企業団体、教育関係、行政関係の
方々で構成されています。

昨年度は、

- ・たいないきれい隊(環境美化活動)
- ・技術ボランティア講座
- ・ボランティアフェスティバル in たいない
- ・ジュニア福祉スクール
- ・ボランティア交流会
- など講座や事業を企画・実施いたしました。



平成30年度

ボランティアセンター事業《報告》

昨年度中は、多くの皆様にご理解とご協力をいただき、ボランティアセンターの事業を無事に実施が出来ましたことに大変感謝いたします。また、今年度も宜しくお願いいたします。

登録状況 団体:111団体(8,114名) 個人:40名 (H31.3.31 現在) -----

*H30年度に新たに登録した団体/個人

団体：9団体（コーラスサークル・ついじ(ピンクシルバース) /カイトプロテック kirari
健伸びサポート隊 / 「まぼろしの月見草」愛好会 / さくらの会 / クラレ OB 新潟支部
自然を楽しもう会 / 在宅保健師の会(燈々会) / 和の会)

個人：2名

活動状況

- ◎ 点訳ボランティア ⇒ 社協だより<年 12 回>、市報たいない<年 24 回> など を点訳
- ◎ 音声訳ボランティア ⇒ 社協だより<年 12 回>、市報たいない<年 24 回> など を音声訳
- ◎ 余興ボランティア ⇒ 57 件 ※お茶の間サロン、福祉施設から依頼があり、ボラセンより依頼させていただいた件数
- ◎ 運転ボランティア ⇒ 11 件 ※お茶の間サロンからの依頼、社協の事業など、ボラセンより依頼させていただいた件数
- ◎ 講師等派遣 ⇒ 2 件 ※小中学校での総合学習等の授業において、講師として依頼を受けご協力いただいた件数

手話表現決定!

「つぼみ開いて花咲くように」

先日、新元号「令和(れいわ)」が発表となりました！
ついに新しい時代がスタートするんだなあ…と寂しくもあり、どんな時代になるのかワクワクとドキドキな気分でもあります。世間では、「平成最後の〇〇!!」と特別感を出してみたり…、「平成はこんな時代でした!」と時代を振り返ることも多くみられます。皆さんにとって、「平成」はどんな時代だったのでしょうか？

新元号の発表に伴い、新元号を表す手話表現が発表されたことはご存知でしょうか。

「令和」を表現する手話が新元号発表の翌日に、**全国手話研修センター**より発表されました。「令和」の典拠となった「万葉集」の梅の花の歌の序文をイメージし、「花のつぼみのように閉じた片手の5本の指を、ゆっくりと開きながら前に出す動き」で表現しています。手話では、「体から前の空間」は、「未来」を意味しており、この前へ動かす動作を加えた表現には、「平和で和やかな、明るい日本を作ろう」という気持ちが込められ、誰でも使いやすい表現方法が用いられました。

今では当たり前にある100円ショップや回転寿司は、平成生まれです。30年の間には、FIFAワールドカップの開催、ディズニーシーが開園など明るい話題だけでなく、バブルの崩壊にはじまり災害や事件など暗い話題もたくさんありました。その中で、震災をきっかけにボランティア活動の輪が広がった1995年をボランティア元年と呼んでいます。

これからの大きな出来事として、2020年には東京オリンピック・パラリンピックの開催があり、このイベントを皮切りに、明るい話題で溢れる時代になることを切に願います。

日本が梅の花を咲かせるのならば、みなさんはどんなお花を咲かせますか？色や形、大きさなど、個性溢れるお花畑が広がりそうです(*^_^*)

